がん化学療法治療計画書 乳癌-⑩ 2020.6

	担当医/指導医	/	
	目的	□ 積極的治療 □ 症状緩和	
		□ 術前補助 □ 術後補助	
	告知程度	口全告知 口部分告知 口未告知	
	告知内容	□ 癌(原発 ・ 再発 ・ 進行)	
		□ 抗癌剤を使用する	
		□ 依頼する	
身長: cm 体重: Kg	服薬指導	看護師() 薬剤師()	
体表面積 m ²	HBV感染スク	リーニング ロ 確認済み	

体表面槓	m ⁻	HBV感染/	(グリーニング □ 催認済の			
乳癌 ドセタキセル療法						
	(投与日:Day1	<u>, 1クール:2</u>	21日)			
投与開始	台日 年 月 日		クール予	· <u>定</u>		
● ドセタキセ (ル 60~100mg/m ² Day 1 DTX:一般名ドセタキセル、商品名ワンタキソテ-	<u>計算量:</u> −ル)	mg 投与量:	mg		
	【Day1の投-	与スケジュール	L]			
	1) グラニセトロン点滴静注液 3mg 100mL					
	デキサート 1.65mg	12A	30分			
Day1	ファモチジン静注20mg	1A				
	ポララミン 5mg	1A				
	2)生食 100mL	1V	30分			
	プリンペラン 10mg	1A				
	3)生食 250mL	1V	1時間			
	ドセタキセル()mg				
	5)生食 50mL	1V	ルートフラッシュ			
【Day2~3の内服薬】※症状に応じて省略可						
Day2~3	デカドロン(4mg)	2錠	分2朝・昼食後	2日間		
★ アルコール過敏症でないことを確認する。(添付溶解液には、エタノールが含有されている) ★ ドセタキセル点滴開始から約10分間は、点滴速度を少し遅めにして全身状態を観察する。						
★ ドピタイピル点周開始から前10万間は、点周速度を少し遅めにして主身状態を観察する。★ 必要に応じ、便秘対策をおこなう。						
特記事項						